

そよかせ



名寄市立風連中央小学校
学校通信
第7号
令和5年10月31日発行

失敗を恐れて成功はない

風連中央小学校長 石坂 剛

校長室前を飛び回る鳥がハクセキレイからツグミに変わり、朝夕は南へ渡る白鳥の鳴き声が聞こえるようになりました。数週間前に雪虫が飛んでいるのを見たときは「まだ早いのでは？」と感じましたが、それからきっちり1週間後には初雪が降り、生き物が季節を感じ取る能力に改めて脱帽しました。環境を変える力を手に入れて、人間は季節の変化を察知しそれに順応する力を失ったように感じます。季節の変わり目に体調を崩さないよう、自分自身も子供たちにも気を付けさせたいところです。

さて、先日オランダ出身の実業家、ハロルド・ジョージ・メイ氏の講演を拝聴する機会がありました。メイ氏は、タカラトミー社長として赤字経営から大幅黒字へV字回復を成し遂げ、新日本プロレス社長として過去最高売上げ・最高利益を達成するなどの経営手腕が注目を集め、現在もアース製薬など4社の社外取締役を務めている方です。教育者ではありませんが、外資系企業と日本企業の双方に関わってきた経験から「子供たちが将来、生き生きと活躍するために必要なこと」についてお話しになりました。その中で私の心に留まったことを以下に列挙します。

- ・日本人社員は、真面目で責任感が強く、頭がいい（能力のばらつきが少ない）。
- ・一方でリスクを避ける傾向が強く、起業家精神は最下位という調査結果がある。
- ・戦略、リーダーシップ、マーケティングの三要素がビジネス界では求められる。
- ・リーダーシップに欠かせない二つの要素は、イニシアチブ（自分から）とパッション（熱意）。
- ・日本の教育は事実には重きを置く。インターナショナルスクールでは、考え方やロジックを重視する。
- ・失敗を恐れて成功はない。自分は失敗して上司に叱られたことがない。上司から問われたのは、失敗から何を学んだかとそれをどう共有するか。
- ・自分たちはできるという自信が、社員のモチベーションを高める。etc.

私は自然と「中央小の子供たちが将来、生き生きと活躍するために必要なことは何か。」と置き換えながら話を聞いていました。もちろん、学校現場とビジネス界は全く異なる世界ですが、予測困難な未来を生きていく風連の子供たちには、失敗を恐れず、失敗から学ぶことが大切だと改めて感じました。自分を含め子供を取り巻く大人たちは、これまで最終的に失敗しないよう声掛けしたり手を出したりすることが多かったように思います。しかし、それは子供がレジリエンス（打たれ強さ）を身に付ける機会を奪うことだったのかもしれない。失敗して落ち込む子供に何を学んだか整理させ、自分で回復できる力（自信）を持たせたいものです。

学習発表会



10月7日(土)に学習発表会を実施しました。今年度は、観客の入場制限もなく多くの保護者や地域の方々にご覧いただくことができました。日頃の学習の成果を歌や踊り、楽器演奏、レポート発表、演劇など様々な形で表現しました。

地域と学校の協働



今学校は、子供の成長を軸として、地域と学校がパートナーとして連携・協働し、地域の将来を担う人材の育成を図るとともに、地域住民のつながりを深め、自立した地域社会の基盤の構築・活性化を図る「学校を核とした地域づくり」を目指しています。



厚生保護女性会の皆様にミシンの授業をご支援いただきました。また、会の支援で整えた学級園でとれたジャガイモでカレーライスを作りました。社会福祉協議会のご協力で車椅子体験やパラスポーツの体験を行いました。名寄大学の学生の皆様にごんぱりタイム(放課後学習)の学習支援をしていただきました。

11月の予定

- 3(金) 文化の日
- 6(月) がんぱりタイム
ALT 派遣
- 8(水) B 日課/個人懇談①(希望者)
- 10(金) 全校朝会
名寄市教育研究大会(東小・風小)
- 13(月) B 日課/個人懇談②(希望者)
ALT 派遣日
小中家庭学習強化週間(~15日)
- 15(水) 個人懇談③(希望者)
- 17(金) 読み聞かせ(低)
児童会②
- 18(土) 名寄市PTA連合会研究大会
- 20(月) B 日課/個人懇談④(希望者)
ALT 派遣日
- 23(火) 勤労感謝の日
- 24(金) 幼小交流会・クラブ
- 27(月) がんぱりタイム
- 28(火) 市長・教育長学校訪問
集団下校訓練



移杖式

6年生より鼓笛の指揮杖を移杖されました。楽譜とともに伝統を受け継ぐ5年生です。



中学一日体験

中学校での生活や学習などを知り、小中学校のスムーズな接続を目指します。